

第2節 青少年人口の現状と推移

1 青少年人口の推移

【統計調査課】

本県の青少年人口（0～29歳）は、令和4年10月1日現在189,666人で、昭和25年の41.8%にまで減少しました。総人口に占める割合は25.6%となっています。

また、青少年人口を年齢階級別にみると、全体的に減少が続いています。なお、令和4年については、15～19歳の人口の青少年人口に占める割合が19.2%と最も多く、0～4歳が14.0%で最も少なくなっています。

第4表 青少年人口および総人口に占める青少年人口の割合の推移

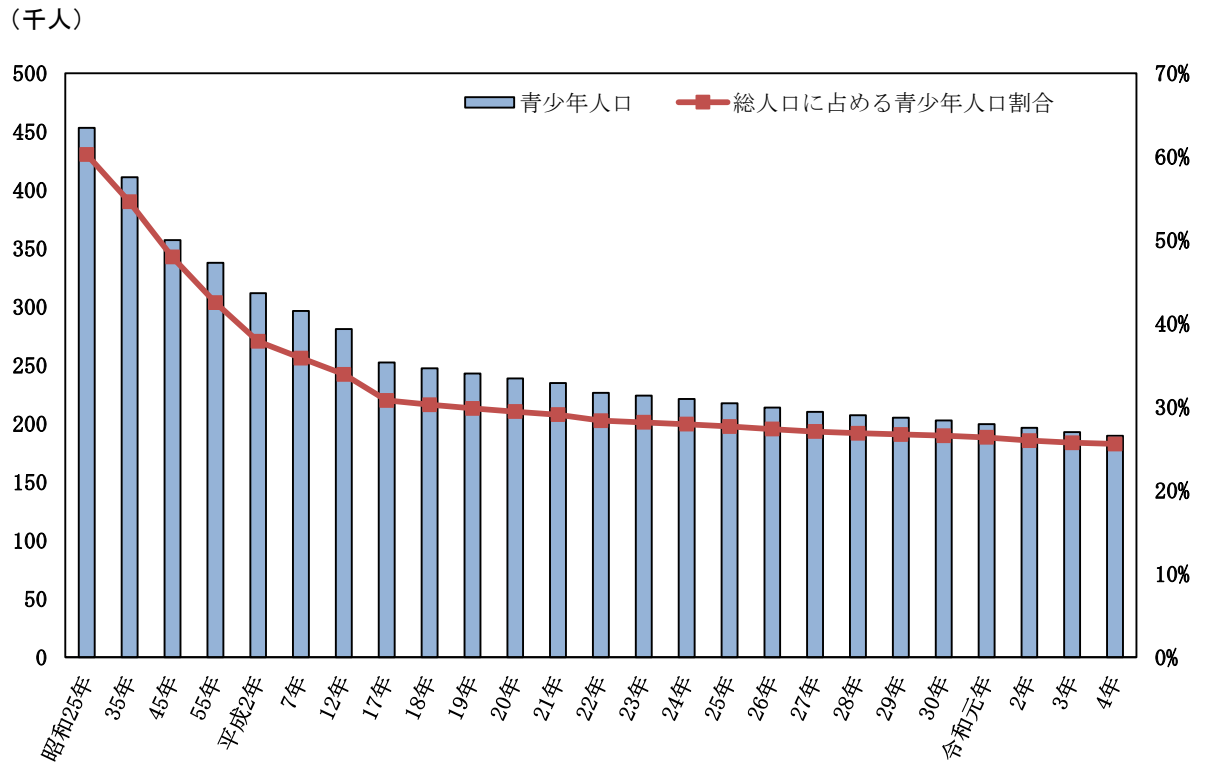
	総人口	青少年人口(0～29歳)							総人口に占める青少年人口割合(%)
		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳		
昭和25年※	752,374	453,278	98,639	82,994	77,006	75,189	66,440	53,010	60.2
35年※	752,696	410,869	63,078	75,954	91,918	67,528	53,112	59,279	54.6
45年※	744,230	357,010	56,538	59,804	61,714	63,585	62,001	53,368	48.0
55年※	794,354	337,618	57,358	66,108	58,030	53,723	45,790	56,609	42.5
平成2年※	823,585	311,715	46,287	51,758	57,953	60,539	45,657	49,521	37.8
7年※	826,996	296,453	42,120	46,805	51,668	53,405	53,589	48,866	35.9
12年※	828,944	280,946	40,944	42,415	46,784	47,453	46,436	56,914	33.9
17年※	821,592	252,407	37,428	41,051	42,266	42,642	40,231	48,789	30.8
18年	818,975	247,421	36,842	40,483	41,972	43,989	37,803	46,332	30.3
19年	816,198	243,006	36,419	39,790	41,822	43,903	36,988	44,084	29.8
20年	812,479	238,667	36,103	39,095	41,662	42,944	37,399	41,464	29.4
21年	808,589	234,666	36,018	38,325	41,104	42,063	38,285	38,871	29.1
22年※	806,314	226,381	34,634	37,062	40,496	38,693	34,902	40,594	28.3
23年	803,216	223,839	34,526	36,390	39,900	40,572	32,654	39,797	28.1
24年	799,127	221,039	34,057	35,839	39,270	41,286	31,841	38,746	27.9
25年	794,492	217,501	33,665	35,332	38,647	40,897	32,294	36,666	27.6
26年	789,633	213,818	33,122	34,973	37,837	40,276	33,475	34,135	27.3
27年※	786,740	210,076	31,183	34,772	37,031	38,113	32,689	36,288	27.0
28年	782,232	207,283	30,671	34,341	36,310	39,311	31,428	35,222	26.8
29年	778,329	205,193	30,277	33,732	35,796	39,501	31,607	34,280	26.7
30年	773,731	202,786	29,821	32,980	35,257	38,827	32,982	32,919	26.5
令和元年	767,742	199,651	29,407	31,952	35,048	37,821	34,184	31,239	26.3
2年※	766,863	196,289	28,033	32,208	35,303	35,201	31,770	33,774	26.0
3年	760,209	192,716	27,287	31,345	34,901	36,149	29,950	33,084	25.7
4年	752,976	189,666	26,479	30,627	34,280	36,354	29,599	32,327	25.6

※平成7年以降は、人口割合算出時に年齢不詳を除いている。

【※】は国勢調査の確定値

資料出所：「福井県の推計人口」

第4図 青少年人口および総人口に占める青少年人口割合の推移



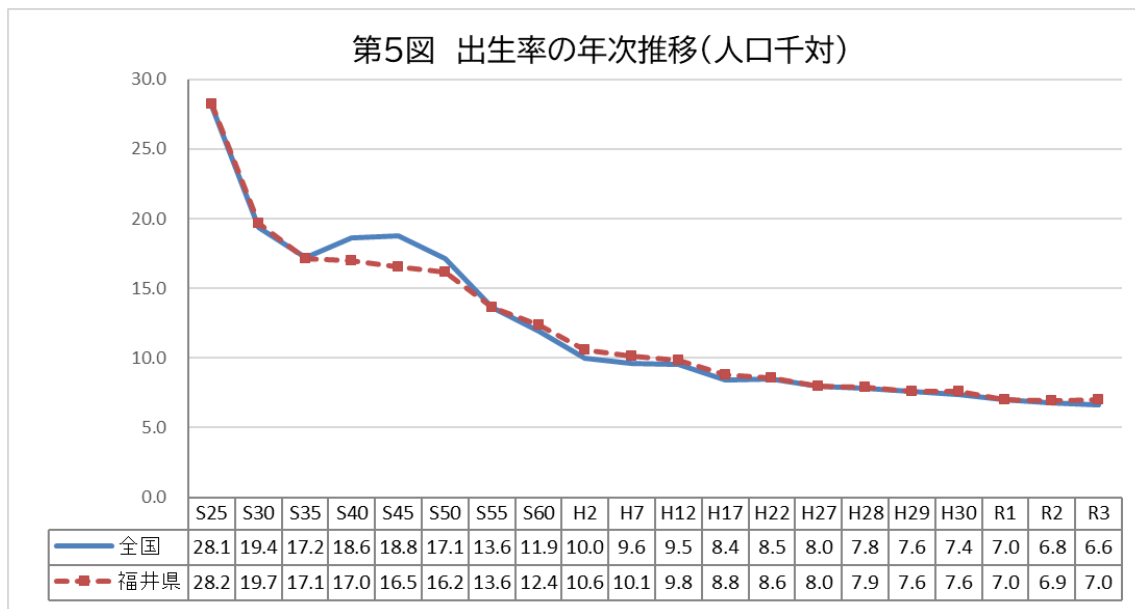
資料出所：「福井県の推計人口」

2 出生

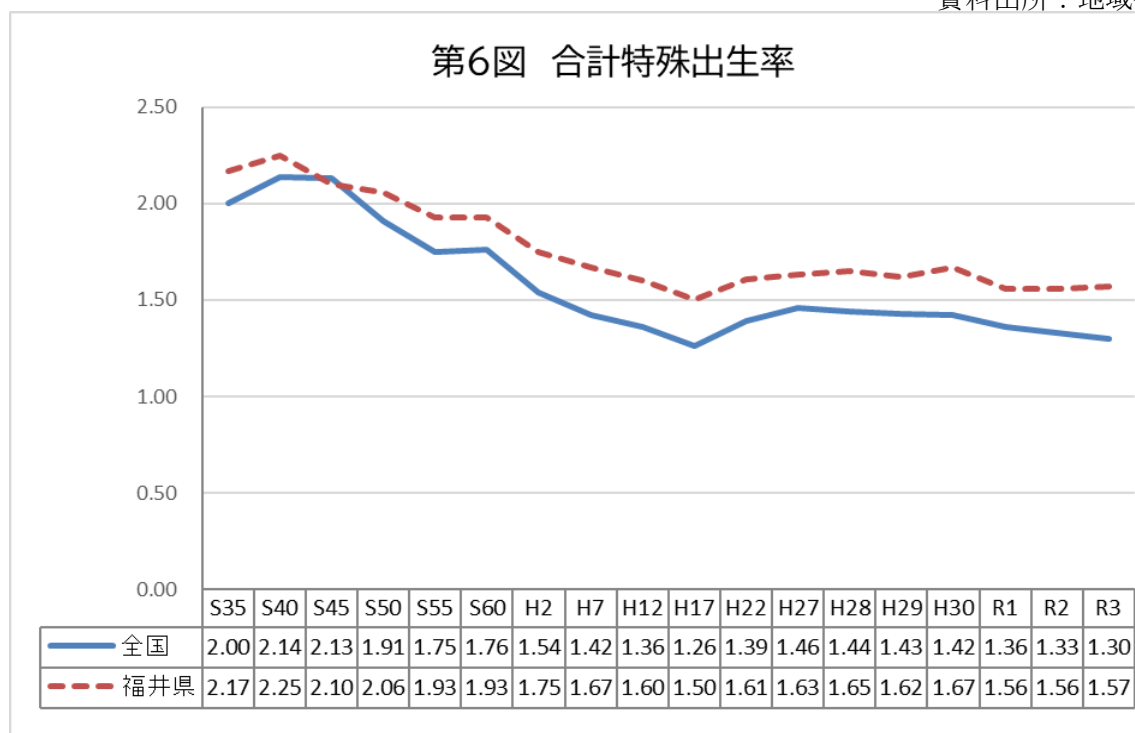
【地域福祉課】

本県の出生率（人口千対）は、昭和 25 年には 28.2 でしたが、その後、大幅に低下しました。令和 3 年は 7.0 で、全国より 0.4 ポイント上回っています。

また、一人の女性が一生の間に生む平均子供数を表す合計特殊出生率は、昭和 40 年以降全国と同様に減少傾向でありましたが、平成 17 年を底に上昇しましたが、ここ数年は横ばい傾向です。令和 3 年の 1.57 は全国 7 位となっています。



資料出所：地域福祉課



資料出所：地域福祉課

3 結婚年齢（初婚）

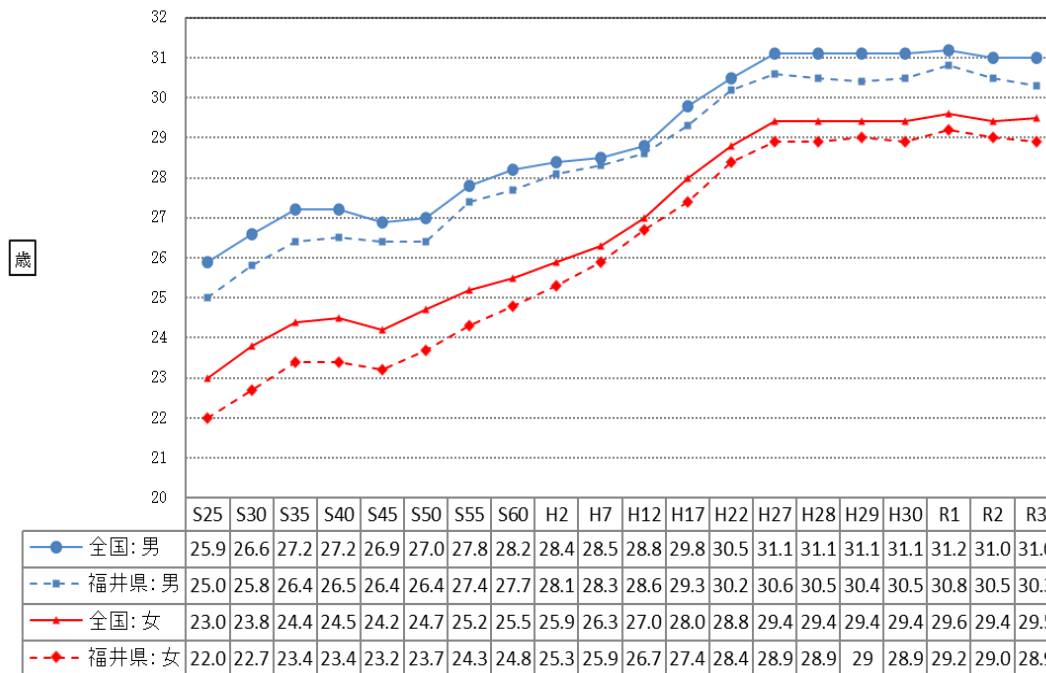
【地域福祉課】

青年の結婚の状況について、令和3年初婚者（令和3年に結婚生活に入り届け出た初婚者）の平均年齢をみると、男子30.3歳、女子28.9歳と両方とも全国平均より若いです。

また、男子、女子ともに年々上昇傾向にありますがここ数年は、横ばいで推移しています。

また、結婚者総数に対する年齢階級別割合で最高となっているのは、男子、女子ともに25～29歳の30.2%、34.1%です。近年、男女ともに20～24歳は減少傾向にあります。

第7図 平均初婚年齢の年次推移



資料出所：地域福祉課

4 死亡

【地域福祉課】

青少年の死亡の状況を見ると、昭和60年と令和2年を除き全体的に減少しています。

また、男女別にみると、男子の死亡者が女子を上回っているものの、全死亡者に対する割合の男女差に変化はありません。

第5表 青少年の死亡推移

年齢 段階	年	昭和	昭和	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和
		45	55	2	7	12	17	22	27	2	3
0～4歳	男	140	41	29	39	27	16	11	10	13	5
	女	95	44	29	19	15	12	9	5	16	5
	計	235	85	58	58	42	28	20	15	29	10
5～9歳	男	23	14	10	7	2	2	1	3	1	1
	女	20	4	4	2	2	3	1	0	2	1
	計	43	18	14	9	4	5	2	3	3	2
10～14歳	男	18	6	2	4	5	3	3	1	2	4
	女	6	5	4	5	1	0	1	1	1	2
	計	24	11	6	9	6	3	4	2	3	6
15～19歳	男	36	17	13	19	7	10	12	4	8	5
	女	15	7	8	4	8	5	7	3	2	4
	計	51	24	21	23	15	15	19	7	10	9
20～24歳	男	39	29	28	21	11	10	14	10	8	4
	女	30	6	7	10	5	6	4	3	8	3
	計	69	35	35	31	16	16	18	13	16	7
25～29歳	男	39	25	21	15	11	15	13	16	13	12
	女	26	16	9	5	12	12	2	5	4	5
	計	65	41	30	20	23	27	15	21	17	17
合計	男	295	132	103	105	63	56	54	44	45	31
	女	192	82	59	45	43	38	24	17	33	20
	計	487	214	164	150	106	94	78	61	78	51
死亡者総数	男	3,116	3,080	3,238	3,541	3,675	4,021	4,282	4,450	4,644	4,743
	女	2,921	2,812	2,982	3,241	3,256	3,751	4,135	4,521	4,642	4,978
	計	6,037	5,892	6,220	6,782	6,931	7,772	8,417	8,971	9,286	9,721
総数に対する割合(%)	男	9.5	4.3	3.2	3.0	1.7	1.4	1.3	1.0	1.0	0.7
	女	6.6	2.9	2.0	1.4	1.3	1.0	0.6	0.4	0.7	0.4
	計	8.1	3.6	2.6	2.2	1.5	1.2	0.9	0.7	0.8	0.5

資料出所：地域福祉課

第6表 福井県の青少年（0～29歳）の死因

年 順位	平成22年		平成27年(61)		令和2年(78)		令和3年(51)					
	死因	人数(人)	割合(%)	死因	人数(人)	割合(%)	死因	人数(人)	割合(%)			
1位	自殺	28	35.6	自殺	15	24.6	自殺	26	33.3	自殺	15	29.4
2位	不慮の事故	14	17.9	不慮の事故	12	19.7	周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害	12	15.4	悪性新生物	6	11.8
3位	悪性新生物	8	10.3	悪性新生物	8	13.1	不慮の事故	6	7.7	その他の神経系の疾患	4	7.8
4位	染色体異常	6	7.7	その他の外因	4	6.6	循環器系の先天奇形	5	6.4	不慮の事故	4	7.8
5位	周産期に特異的な呼吸障害	5	6.4	循環器系の先天奇形	3	4.9	心疾患	4	5.1	心疾患	3	5.9
				染色体異常他に分類されないもの	3	4.9						

資料出所：地域福祉課